

東京聖栄大学

後援会会報

編集発行
東京聖栄大学
後援会

◆学生FDサミット2018夏に参加!!◆

八月二十八日、二十九日の二日間に亘り京都光華女子大学において「2018学生FDサミットin京都光華」が開催され、本学の学友会役員三名、教員一名が参加しました。

学生FDサミットとは、全国の大学から学生FD活動に取り組む、学生と教職員が一堂に会し、各大学における学生活動の紹介やテーマについて議論など

を通して、より良い大学のあり方を考える場でありま

す。今回は「壊して作れ!

」やる気と無気力の壁」と

というテーマで行われ、学

生や教職員の個々人のモチ

ベーションの違いや立場・

関係性など互いに生まれて

いる壁について問題点を挙

げ、改善策を考えることに

より、どのような活動を行



ポスター発表

えば壁を壊して、よりよい大学環境を創るかを、グループ毎に話し合い、まとめた内容を発表して交流を図りました。大学毎に行われている活動や環境の違い、学生・教職員のお互いが持つ意見や考え方について学

会長挨拶

後援会会長 野田 哲三



ようやく秋涼を感じる時期になりました。会員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より後援会活動にご理解とご協力をいただき、

ありがとうございます。

入学式終了後の後援会総会に

おいて、本年度会長の任を仰せ

つかりました野田哲三です。不

慣れな点が多々あるとは思いま

すが、役員の皆様のお力添えを

得て、本年度の活動を進めたい

と存じます。

さて、大学では三月に十期生

が四年間の実績を抱え「食」と

「栄養」の『プロ』の自覚を持

ち新たに巣立って行かれました。

社会の良き一員となり、我が

が東京聖栄大学の卒業生とし

て、後輩の良き手本となる事を

期待致します。また四月には希

望を胸にした十四期生を迎えま

した。後援会では、学生の皆さ

んが学業に専念できる一層の教

育環境づくり、就職活動や管理

栄養士資格取得への支援、教職

員の研究助成等に、より一層取

り組みたいと存じます。御支援

のほどよろしくお願い致します。

最後になりますますが、会員の皆

様のご健康・ご多幸と東京聖栄

大学の益々のご発展を祈念し、

ご挨拶と致します。

総会・役員会報告

●三月役員会報告

三月三日(土)に役員会全体会が開催されました。

先ず、平成二十九年事業報告、同決算報告並びに会計監査

報告があり、慎重審議の結果同

報告は承認されました。

引き続き、平成三十年事業計

画案同予算案を審議、夫々承認

されました。

さらに、進級する役員の方の

三十年度留任並びに会長・副会

長・会計・会計監査候補者が決

定されました。

●総会

四月一日(日)の大学入学式当

日、本学わたなべ記念館におい

て、ご父母(保護者)多数の出席

を得て総会が開催されました。

初めに、昨年度の事業報告、

同決算報告並びに会計監査報告

があり、異議なく承認され、続

いて、本年度事業計画案、同予

算案が承認されました。

最後に、新入生保護者の新役

員の方々のご紹介の後、役員

の改選が行われ、新会長には野田

哲三氏が選任されました。併

せて副会長、会計、会計監査の選

任が夫々なされました。

役員選任後、平成三十年度役員のご紹介があり、議場にて満場一致で承認されました。

なお、総会での決定事項は本学ホームページに掲載しています。

●六月役員会報告

六月九日(土)に葛飾区柴又において、役員懇親研修会終了後、役員会全体会が学長等

大学側関係者も出席し、開催

されました。

また、十月と来年三月発行

予定の後援会会報の発行計画

案が夫々承認され、併せて、保

護者会・懇親会についての日

程が決定しました。続いて両

学科長より大学からの報告が

なされました。



役員懇親研修会

管理栄養学科

後期を迎えて

管理栄養学科長 鈴木 三枝



平成二十六年年度から教職課程が設置されたこともあり、管理栄養士養成課程も新規カリキュラムに改定しスタートしました。今年で四年が経過し、時代の流れに即応した、より良いカリキュラムにするため、二度目の見直しが始まりました。学科のアドミッションポリシー（入学者受け入れ方針）は、第一に健康と栄養に強い興味を持つ者が入学することを願っています。その学生を私たち教員は、①管理栄養士として、専門的知識を身に付け実践できる人材に育てる。

②広い視野と広域的知識を持ち、リーダーの役割を担うことができ、人材に育てる。この二つを目標として学生と対峙しています。学生は、専門職業人となるために、自己管理能力を伸ばし、自己コントロールができる学生となることが必要であると思います。一年次生は、

初めての長い夏休みに悪い生活習慣が身につくとき、修正することができずに苦戦している者が多々見られます。一・三年次生は、専門知識を習得する大切な時期ですが、深夜に及ぶアルバイトやスマートフォンゲームに夢中になるなど、復習・予習に時間を費やす事を日課に加えない学生が目立ちます。このような三年間を送った学生が、四年次生になり、就職活動と管理栄養士国家試験受験のための総合科目の単位取得が重なり、精神的にも肉体的にも追いつめられる日々を送ることになってしまいます。卒業までに達成する目標を決め、目標達成のために、自らが、何をどのようにするべきかを考え、計画→実施→評価→改善を繰り返して頂きたいと願っています。



かつしか元気食堂
メニューコンテスト

学生支援センター

(学生支援・就職支援)

就職・学生マナー講座

● エントリーシート対策講座(三年)

四月十二日(木) 外部講師を招いて三年次生を対象にエントリーシート対策講座を実施しました。エントリーシートを書く上での注意点等の説明・解説があり、それらを踏まえて実際にエントリーシート作成に取り組みました。エントリーシート作成は就職活動において重要事項のひとつであり、本講座で学んだことを活かして就職活動の準備を進めて欲しいです。



● アセスメントテスト(一・四年)

三月三十日(金)に四年次生、四月十九日(木)に一年次生を対象とし、アセスメントテストを実施しました。実施に際し、後援会より受験費の補助をいただきました。社会に出て活躍するために役立つ力である「ジェネリックスキル」



について測定しました。また、一年次生を対象に五月十日(木)に「アセスメントテストの解説ガイダンス」を専門講師により実施しました。学生は、自らの強みや弱みを把握し学生生活を通して伸ばしたいジェネリックスキルを強化するコツ等について学ぶ機会となりました。

● 就職活動のための筆記対策講座(三年)
六月に三年次生を主対象とし、計五回に渡り、就職活動における筆記試験対策の講座を実施しました。筆記試験合格を目指すことを目的に言語問題(文章読解など)と非言語問題(計算問題など)の学力向上トレーニングを専門業者講師により行いました。筆記試験に解答できる力を身に付けるため、多くの学生が参加しました。

● マナー講座(二年)
六月二十一日(木)、新入生を対象としたマナー講座を実施しました。本学が取り組んでいる「マ



ナー向上運動」の一環で、座学のみでなく実技を交えた講座となり参加者は楽しみながら受講していました。

就職支援

採用面接が六月一日に正式に解禁されてから三か月が経ち、本学四年次生の内定状況(八月三十一日現在)は、八十四%と昨年度比プラス七・六ポイントとなりました。売り手市場の中、企業の動きは年々早まっています。今後も就職未内定者に対し、継続して個別に就職支援を行っていきます。就職未内定者は積極的に学生支援センターを利用し、諦めずに就職活動を継続してほしいです。

また、六月のサマリーインタビューのウェブサイトのオープン度を皮切りに、三年次生の就職活動準備が本格化しました。学生支援センターでは就職専門業者によるガイダンスや学内業界者による多数の就職関連イベントを企画予定です。積極的にこれらのイベントに参加し、最新情報を収集して自身の就職活動に活かしてほしいです。

就職支援にあたり、関係者の皆様のご協力をお願いします。

食品学科

食品学科の学び

食品学科長 荒木 裕子



「Let's cook」の掛け声で、学生たちは手際よく料理を完成させていく。これは二月に開催された食品学科ベトナム研修での料理学校入門の一コマです。学生は水を得た魚のように、楽しそうにベトナム料理を完成させました。この研修では、現地の大学生との交流や少数民族の食文化探訪、市場見学等、充実した研修プログラムで多くのことを学ぶことができました。今年度はイタリアを訪れ食品学科の学びを現地で展開させます。

さて、食品学科の取り組みを紹介します。一年次生は、新入生宿泊研修を日光で開催し、これからの四年間食品学科で何を学ぶのかというタイトルの下、入学した仲間や先生方と共に考え、交流する大切な時間を過ごしました。二年次生はコース選択による授業がスタートし、自

な分野を学んでいます。また、就職のためのキャリアリサーチの授業も開講し、就職試験の対策から、就職先の選び方等学んでいます。三年次生は研究室配属になり、大学での研究活動がスタートしました。各ゼミで歓迎会が開かれ、ゼミの先生や四年生との交流を通して、これからの研究や就職活動について考える時間が持てたようです。また、インターンシップの授業が開講し、夏期休暇中に食品の一般企業や官公庁での実社会を経験する機会を得て、将来の進路を決定するうえでもよい機会になりました。四年次生は就職活動も順調に進み、多くの学生が希望企業から内定を頂いたようです、うれしい限りです。また、四年間の学びの集大成となる卒業研究、卒業制作に取り組み、学生自らが研究を計画し遂行していくことは大きな力になると期待しています。

食品学科では教員が一人ひとりに、より良い学びを提供できるように、学生一人ひとりを全力で支援してまいります。保護者の皆様には今後ともご支援・ご協力よろしくお願いたします。



海外研修 ベトナム

学友会活動報告

学友会会長挨拶



管理栄養学科 3年次生 桑原 陸斗

今年度、学友会会長に就任致しました管理栄養学科三年次の桑原陸斗です。

学友会総会、新入生歓迎会、体育祭を無事に終えることができました。学生の大学生活が素晴らしく充実したものとなるように、精進して活動を行いますので、後援会の皆様のご支援をよろしくお願いたします。

学友会総会・部・同好会説明会

四月十一日(水)「学友会総会、部・同好会説明会」が開催され、新役員の選出、平成二十九年度決算、平成三十年度予算の審議を行い、過半数の承認を得て決定されました。校章と校歌の紹介では、「熱意」「誠意」「創意」の校訓を新入生に伝えました。続いて、「一部・同好会説明会」が開催され、趣向を凝らした団体毎に説明が行われました。

新入生歓迎会

四月二十六日(木)、「新入生歓迎会」が開催されました。今回の講演会は、本学がキャンパスを構える葛飾区の歴史や文化について知識を深めていただく為に、早稲田大学元教授ワットポール氏より「日本文化を半世紀学んで…浪人の息子、百姓の次男と『寅さん』」



文化を半世紀学んで 浪人の息子、百姓の次男と寅さんが暮らしてきたこと

「創意」の校訓を新入生に伝えました。続いて、「一部・同好会説明会」が開催され、趣向を凝らした団体毎に説明が行われました。

体育祭

五月二十六日(土) 本学船橋グラウンドで、体育祭が開催されました。当日は九つの競技を行い、中には、教職員参加型の種目が多数実施され、学生と教職員の親交を深める有意義な機会となりました。成績発表では、

が教えてくれたこと」と題した講演、葛飾区産業観光部観光課事業係 谷口栄氏より「かつしかの歴史的特性」と題した二つの講演を戴きました。新入生は真剣に聴講し、有意義な歓迎会となりました。



平成30年度学友会役員一覧

役職名	学年クラス	氏名
会長	3NA	桑原 陸斗
副会長	3FB	篠崎 みよ
総務	2NA	田村 帆花
	2FB	中村 梨紗
	3FA	坂本 元郎
会計	2NA	川本 元代
	2FB	山本 雛望
	3FA	綾野 真悠
監査	3NA	琴代 悠稀
	2NA	大田 美勇
	2NB	久須 菜美
体育祭実行委員会	3NB	永野 山美
	2NA	大貫 拓馬
体育祭実行委員会	3FA	大貫 拓馬
	3NB	三田 紘平
大学祭実行委員会	3NA	小倉 久斗
	2NB	西村 泰聖
大学祭実行委員会	2FA	木村 みなみ
	3NB	平賀 みなみ
大学祭実行委員会	3FA	今泉 裕夏
	3FB	柴山 純太
大学祭実行委員会	2NA	高野 隆太
	2NB	渡邊 優莉
委員	2FB	志摩 佳
	3NB	藤山 かる
責任者	2NB	二階堂 紗月
	3NA	池田 しずく
部・同好会	3FB	古屋 智明
	2FA	岩清水 力
責任者	2FB	山田 史香

健康栄養学部 丸井 正樹 上質な職業社会人を目指して

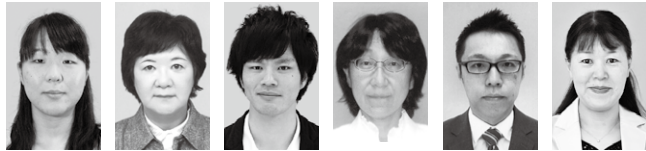


十期生を社会に送り出した本学は、創設以来順調な成長を遂げてきました。食品技術者として、管理栄養士として活躍している卒業生は本学の信頼度を年々高めています。これに 대응べく、教員はよりよい教育を心掛け、さらなる上質な学生を世に排出することを目指します。学生が大学教育により得るものは、専門の知識と技術ですが、大学で得るものはこれだけではありません。自主性と協調性それに、物事に取り組み意欲、これらの大切さを知ることができ、それらは社会において本人の力を十分に発揮させるための必要条件である場合が多いようです。とくに意欲は学ぶときには十分条件といえるほど肝腎なものです。意欲は、興味あることがあるから湧くのではなく、興味のあることを見つける、あるいは、取り組むことに興味を持つために必要とされるものであり、意欲が興味に先行すると考えます。意欲的な姿勢は子供のころから養われることから、家庭での学びと小学校からの教育方針が意欲的な人間の形成に影響するでしょう。大学では、ほぼ完成された大人が対象となりますが、知識の提供だけでなく、意欲を引き出す工夫にも力を注いでいます。目に見えない成果はすぐに現れるものではありませんが、微々たる努力ではありますが、理解をいただき、本学の教育にご協力をお願い申し上げます。

であり、意欲が興味に先行すると考えます。意欲的な姿勢は子供のころから養われることから、家庭での学びと小学校からの教育方針が意欲的な人間の形成に影響するでしょう。大学では、ほぼ完成された大人が対象となりますが、知識の提供だけでなく、意欲を引き出す工夫にも力を注いでいます。目に見えない成果はすぐに現れるものではありませんが、微々たる努力ではありますが、理解をいただき、本学の教育にご協力をお願い申し上げます。

管理栄養学科担任紹介

- 一年担任 大塚 静子准教授
一年副担任 膳法 浩史講師
二年担任 宮内 眞弓教授
二年副担任 矢島 克彦助教
三年担任 小林 陽子准教授
三年副担任 吉田 真知子講師



食品学科担任紹介

- 四年担任 風見 公子准教授
四年副担任 星野 浩子助教
一年担任 北村 義明教授
一年副担任 大田原 美保准教授
二年担任 吉田 光一准教授
二年副担任 海老澤 隆史助教
三年担任 塩谷 敏明教授
三年副担任 山本 直子助教



平成30年度後援会役員紹介

Table with 3 columns: Position (e.g., 会長, 副会長), Name, and Affiliation (e.g., 3FB, 4FB). Lists various roles and names of the alumni association members.

後援会の寄贈

●学生団体への寄贈
学生団体が使用する左記の内容を、購入し寄贈しました。
それぞれ、学生団体が、機器を有効に活用して、活発的に活動を行っています。
●就職関係
管理栄養士職等で就職する求人見込先の情報として『北海道、東北、関東病院情報』のデータ及び書籍を購入し寄贈しました。
また、学生が客観的に自身を知るためのアセスメントテストの受験料の補助を行います。自分の強みや弱みを知ることができ、大学生活において、成長の変化を知ることができ、就職活動を円滑に進めるように支援しています。

Table with 2 columns: 団体名 (Organization Name) and 品名 (Item Name). Lists items donated to student groups like PC, books, and table tennis equipment.

学生団体が、機器を有効に活用して、活発的に活動を行っています。
●就職関係
管理栄養士職等で就職する求人見込先の情報として『北海道、東北、関東病院情報』のデータ及び書籍を購入し寄贈しました。
また、学生が客観的に自身を知るためのアセスメントテストの受験料の補助を行います。自分の強みや弱みを知ることができ、大学生活において、成長の変化を知ることができ、就職活動を円滑に進めるように支援しています。



スタンドミラー